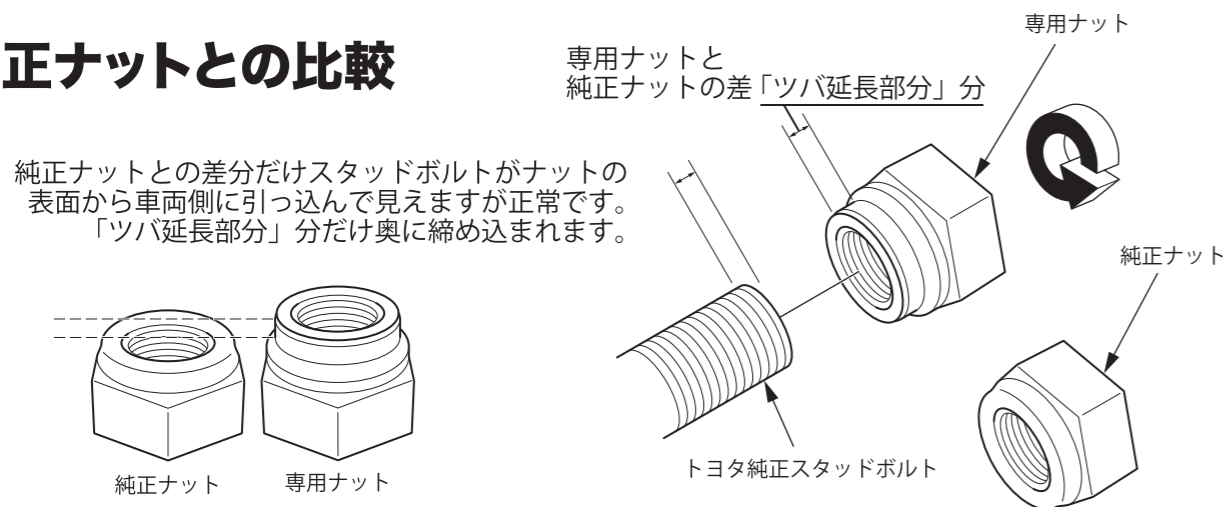


⚠ 専用ナットに関する注意点

⚠ 専用ナットを必ず使用してください

- ◆ 当ホイールは「アルミ」鍛造ホイールです。必ず専用ナット(専用ストップボルト含む)を使用してください。アルミホイールは一般的に鉄ホイールより強度的に断面が肉厚になっています。強度を確保し、軽量に製作されているのが当社の鍛造アルミホイールです。
- ◆ 上記を踏まえた上、以下概要です。車両側ハブと接触する締結部分が鉄ホイールより厚くなっています。ナットの表面部分からは「かかり」が甘いように見えます。当製品に付属の専用ナットは厚くなった分を補完する「ツバ延長部分」を設けており、純正同様のナットかかり距離を確保しております。
- ◆ ナットの表面部分からはスタッドボルトの長さが足りないように見えます。が、正常です。
- ◆ 純正ナット=鉄ホイール用ナット をアルミホイールに使用すると、当製品専用ナットのような「ツバ延長部分」がありませんので見た目通り、かかりが浅くなります。
⚠ アルミホイールに純正スチールホイール用ナット(リア用ストップボルトを含む)は絶対に使用しないでください。
- ◆ また、当アルミホイールを専用ナットで正しく取り付ける場合、純正スタッドボルトを打ち換える必要ありません。

純正ナットとの比較



CAMROAD

GDY281/GDY231 ('21/09-) LXCP-W

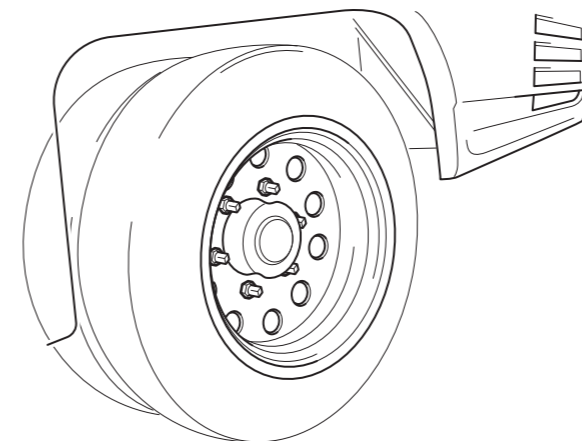


取付け(取扱い)要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願いします。
本取付(取扱)要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

■装着完成図 カムロード専用 アルミホイール

⚠ LXCP-Wは専用ボルトナットによる車両取り付けが必要です。他のボルトナットを使用した取り付けは絶対に行わないでください。



構成部品

No.	形状	品名	個数
①		LXCP-W ホイール	6
②		締結用フロントホイールナット	L用 6 R用 6
③		締結用ストップボルト	L用 6 R用 6
④		締結用リアアウターナット	L用 6 R用 6
⑤		専用金属エアバルブ	6

■カムロード専用 アルミホイール

⚠ 取り付け時の注意事項

- ◆ 車両のハブ面、ハブボルトに傷、き裂、変形等がないか確認してください。また、ハブ面に錆や粉塵が付着している場合は、ワイヤブラシ等で清掃してください。ハブとホイールの当たりが不均一な状態で使用されますと、ホイールおよびハブボルトの傷原因となり、最悪の場合脱輪する恐れがありますのでご注意ください。
- ◆ 車両ハブのホイール取り付け面が著しく摩耗しているとホイール故障原因となります。定期的なハブ面点検をお願いします。ハブ面摩耗量はハブ付け根にできる三日月状の突起高さです。なお、摩耗量が大きい場合はカーディーラーにご相談ください。
- ◆ 車両側ホイールボルトに伸び等がないことを確認してください。
- ◆ アルミホイールとスチールホイールの混用は絶対にしないでください。混用した場合、適合するホイールボルト、ナットが異なるため十分な締付けができず、走行中にナットが緩み脱輪事故を起こす危険性があります。
- ◆ ホイールボルト、ナットには右ネジと左ネジがあります。締付け前にネジの方向を確認してください。(刻印を確認してください)
- ◆ ホイール取り付け前には必ずナットおよびボルトに潤滑油を塗布してください。潤滑方法は球面座取り付け方式の場合、ハブボルトネジ部、アウターナット球面部およびインナーナットのネジ部と球面部にシャーシーグリス、ホイールベアリンググリス、またはエンジンオイル等を薄く塗布してください。なお、その際に油がハブ面やホイールディスク面に付着しないよう注意してください。二硫化モリブデンが配合されている潤滑材は塗布しないでください。締付けトルクが大きくなり過ぎてボルトが折損する恐れがあります。
- ◆ ホイールナット締付けは、対角線順に2~3回に分けて行い、最後にトルクレンチなどを使用して規定トルクで締付けをしてください。規定トルクは400N・mです。
- ◆ ホイール取り付け後は、初期なじみにより、ホイールナットの締付けトルクが低下する場合がありますので、初期走行後は50~100km走行時点、または1運転後必ず規定トルクで増し締めを行ってください。また定期的にホイールナットの緩みを点検し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。
- ◆ LXCP-Wはトヨタカムロード専用品であり、キャンピングカーとして架装された車両に使用される事を前提に設計、製作しております。よって他の車両への取り付け、使用はご遠慮ください。

■ カムロード専用 アルミホイール

⚠️ エア充填時の注意事項

- ◆ 開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容(構成部品表参照)の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆ エアは万一の破損事故から身を守るため、必ず安全囲いの中へ入れるか、遠隔操作により行ってください。ビードシーティング圧充填後、タイヤの両ビードがアルミホイールのビードシート部(15°テーパ部)にフィットしていることを確認してから、規定のエア圧を充填してください。
- ◆ エアコンプレッサーのドレン抜きを徹底し、必ず乾燥したエアを充填してください。水分がタイヤ内に混入しますと、タイヤおよびアルミホイールの損傷原因となります。コンプレッサーに除湿機を取り付けることをお勧めします。
- ◆ タイヤビードがアルミホイールのビードシート部にフィットしていない場合は、一旦エアを抜き、タイヤおよびアルミホイールに潤滑剤を塗布し、再度タイヤ組みを行ってください。
- ◆ バルブコアを外した状態でのエア充填は絶対にしないでください。規定以上のエアが入りタイヤがバーストする危険があります。また、コア挿入時にコアがエア圧で飛ばされ顔面等に当たる危険性があります。
- ◆ タイヤ組み後は、リークファインダー等でタイヤとホイールの合わせ目(ビード接触部)およびバルブ近傍にエア漏れがないか必ず確認してください。エア漏れが認められた場合は、タイヤを外し再度作業をやり直してください。
- ◆ エア充填時にエクステンションバルブを使用した場合は、エア充填作業後は必ず外してください。エクステンションバルブを装着したまま走行しますと、遠心力でバルブのネジ部が破損し、エア漏れが起きる場合があります。
- ◆ エア圧は各社キャンピングカービルダーが定めた規定圧力を必ず守ってください。不適切なエア圧で使用されますと、ホイールおよびタイヤの損傷原因となります。
- ◆ **取付後の返品・交換には応じられません。**

⚠️ 走行中の注意事項

- ◆ ホイールの不適切な扱いは、車輪脱落につながる重大な事故を引き起こすことがあります。ホイールを正しくご使用いただくために、日常点検、定期点検、出発前点検、エア調整は必ず実施してください。
- ◆ 過積載はホイールやボルトに異常な力が加わり、故障の原因となりますので絶対に行わないでください。また、片荷等偏った積載もしないでください。
- ◆ 走行速度は法定速度を遵守してください。急発進、急加速、急旋回および急制動等の無理な走行、乱暴な運転は、ホイールを傷めるだけでなく、重大な事故につながる恐れがあります。
- ◆ 走行中に異常な振動や音を感じたら、速やかに安全な場所に停車し、ホイールナットの緩みやホイールのき裂、損傷、変形、およびタイヤを点検し、必要な処置をとってください。
- ◆ 道路の縁石への乗り上げ、およびホイール側面接触等はホイールリムの変形の原因となりますので避けてください。
- ◆ タイヤチェーンを使用する場合は、ホイールに傷が付かないよう十分配慮し装着してください。

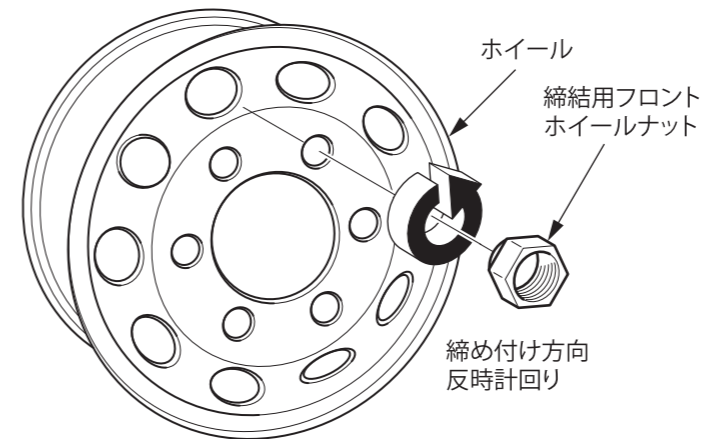
⚠️ その他の注意事項

- ◆ アルミホイールには、熱を加えたり、叩いたりしての追加工、また、き裂、損傷や変形のあるホイールの修理および改造は絶対にしないでください。目に見えない歪みや熱による影響で強度が低下し危険です。
- ◆ 複輪装着時のアルミホイールとスチールホイールの抱き合わせは、危険ですので絶対に行わないでください。また、他社製ホイールとの抱き合わせもしないでください。
- ◆ 保管する際は、ホイール・バルブをきれいに洗浄し、乾燥後直射日光や湿気、油類を避けて保管してください。
- ◆ アルミ合金は耐腐食性に優れていますが、道路凍結防止剤や塩分など、海辺や雪路および悪路走行後は十分に水洗いをするなど常にきれいな状態を保ってください。塩分や泥が付着した状態で放置していると、光沢にムラやシミが発生することがあります。市販の洗浄液(ホイールクリーナー・ボディクリーナー等)のなかには、変色やシミ・ムラの原因となる成分(酸やアルカリ性の強いもの、研磨剤入りのもの等)がありますので、使用する商品の説明書をよくお読みのうえご使用ください。また、高濃度アルコール消毒液・シンナー等で洗浄すると、ホイールやエアバルブ等の表面にダメージを与える場合がありますので、併せてご注意ください。

■ 車両への装着

1

⚠️ 車両左側は逆ネジです。ご注意ください。



1

車両側フロントホイール取り付け面の汚れを取り除き付属の専用締結用フロントホイールナットで取り付けてください。締め付けの際はエアツールの使用は避け、規定トルクで対角線順で締め付けてください。

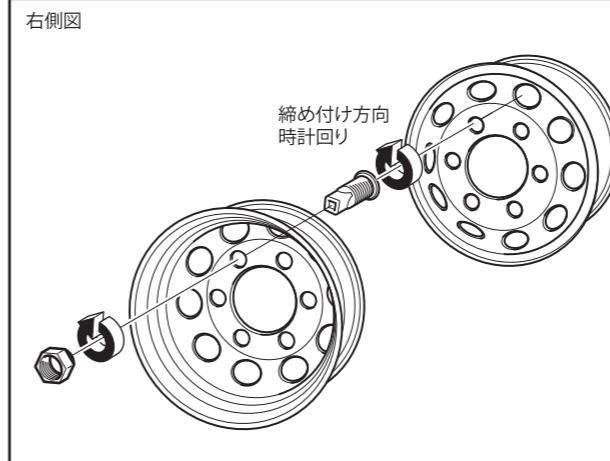
🔧 アドバイス

必ずナットの締め付け回転方向を確認してください。規定トルク 400 N・m

🔧 アドバイス

車両左側は逆ネジです。車両右側は正ネジです。

2



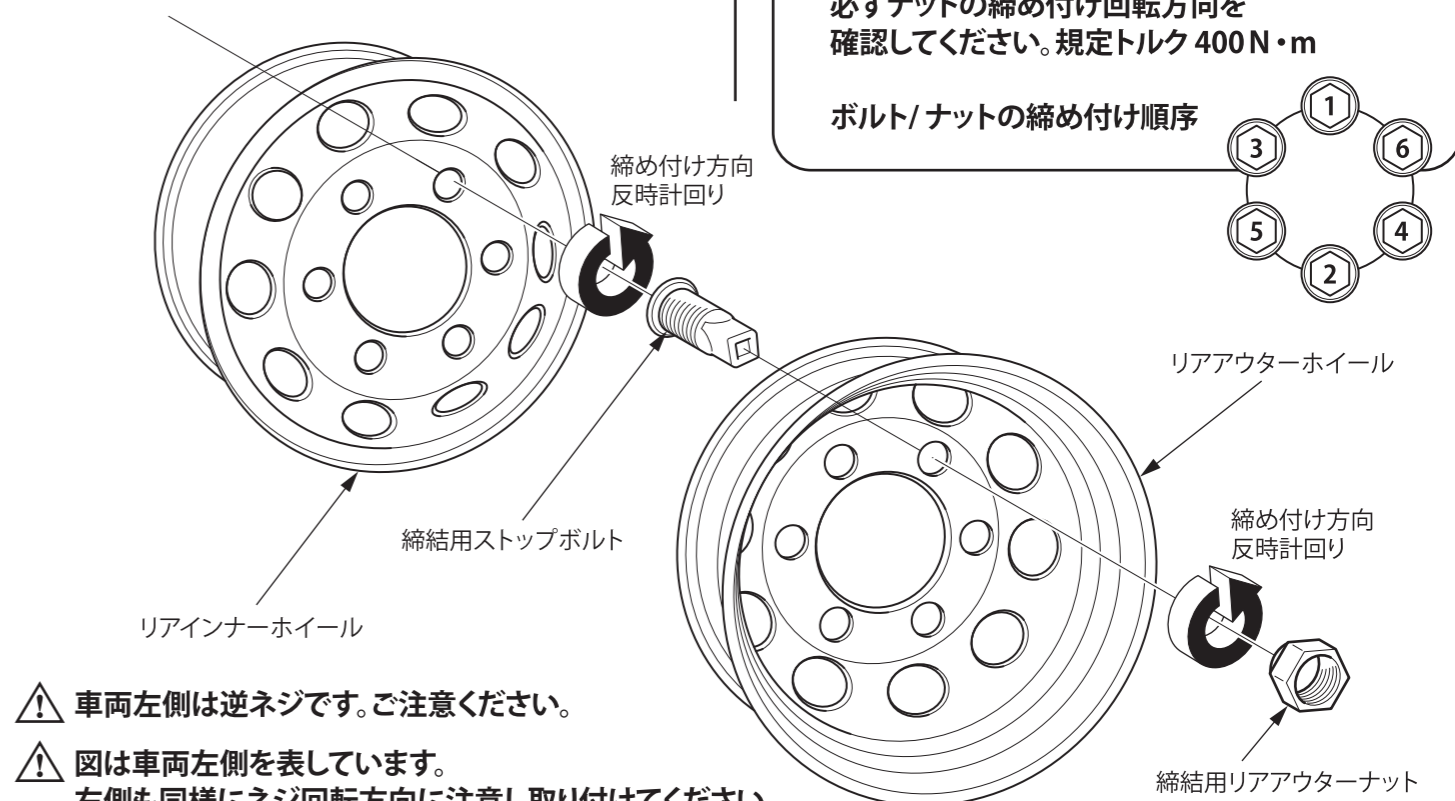
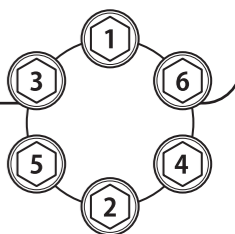
2

- (1) 車両側リアホイール取り付け面の汚れを取り除き付属の専用締結用ストップボルトでインナー側ホイールを取り付けてください。締め付けの際はエアツールの使用は避け、規定トルクで対角線順で締め付けてください。
- (2) 付属の専用締結用リアアウターナットでアウター側ホイールを取り付けてください。締め付けの際はエアツールの使用は避け、規定トルクで対角線順で締め付けてください。

🔧 アドバイス

必ずナットの締め付け回転方向を確認してください。規定トルク 400 N・m

ボルト/ナットの締め付け順序



⚠️ 車両左側は逆ネジです。ご注意ください。

⚠️ 図は車両左側を表しています。右側も同様にネジ回転方向に注意し取り付けてください。